

チャチャ通信

令和7年12月24日
子育て支援センター発行

チャチャ利用者総数

開所日数 17日 (12/1~12/22)

おとな 13名 こども 13名 R7年12月23日現在

1月の予定

9日(金) わくわくひろば①

14日(水) ◎リズム体操遊び

19日(月) ★すきっぷくらぶ
(5歳児 にじ組)

23日(金) わくわくひろば②

26日(月) 親子サロン



※事業によって、開始時間が異なります。

◎の事業は 11:00~11:30

★の事業は 10:00~11:00

他の事業は 10:30~11:30 です。

●わくわくひろばでは、『書初めごっこ 節分グッズ製作』を予定しています。

●すきっぷくらぶは、こども園入園児のあそびを親子で体験してもらう場です。入園児との交流をお楽しみください。天候により雪遊びをすることもありますので、外に出掛けられる用意をお願いしています。

●親子サロンでは、『こども園の保育内容について』を予定しています。

※詳細については告知端末機で案内しています。事業の参加を希望される方は、準備の都合がありますので、前日までに申し込みをお願いします。不明な点がある場合は参加される前にお問い合わせください。

☎子育て支援センター(こども園内) 5-1254

日本の伝統行事の仕様は各地方や地域によっても異なります。

チャチャを利用されている保護者の方とのおしゃべりの中で、

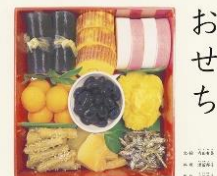
『北海道ならではの大晦日とお正月の過ごし方』に衝撃を受けたという話があり、調べてみました。

●北海道ならではの年末年始●

- ・夕飯におせち料理やオードブル、海鮮グルメなどを食べる家庭が多い。→神様への一年の感謝と、新しい年神様を迎えるため、お供えしたお膳と同じものを食べて祝う「年取り膳」という風習。年越しそばは昼食や夜食で食べることが多いよう。
- ・おせちの内容も少しずつ異なる。→代表的な例を挙げると、昆布巻きの中身が鮭ではなくニシン。煮しめではなく、うま煮。茶碗蒸しは甘く、中には栗が入っている。お正月の和菓子「口取り菓子」もその一つ。地域柄、昔は鯛やエビなどの食材が手に入らない地域もあり、お正月の縁起物をかたどった和菓子が振る舞われた。

「おせち」(福音館書店) 文・絵 内田有美

おせち料理が美しい鉛筆画で描かれています。一つひとつ紹介しながら、そこに込められた願いをリズムカルな言葉で表現した一冊。最後にはお重に詰める順番がわかります。なんと、英語版も出版されています！



おせち



●子育て支援センターの年末年始の休所は 12/31(水)~1/5(月)です。

●12月の親子サロン時にお知らせしましたが、支援センターからのクリスマスカードはこども園や問寒別へき地保育所に入所していない未就学児のお子さんを対象に送付しました。サロン時にお渡ししたプレゼントは、社会福祉協議会のご支援を頂いてお届けしました。

●暴風雪警報の発令及び、台風などの悪天候時は、利用時の移動に伴う安全の確保が難しいため、チャチャ室を休所する場合があります。その時は、告知端末機でご案内いたしています。子育て相談については、チャチャ室の利用が休止の場合でも職員が待機しておりますので、電話でお問い合わせください。